



Morphosys

研究のヒントがここにある！ …かも

抗体職人 ニュースリリース①

MorphoSysのライブラリ由来の抗体が アレルギーの臨床検査診断キットに採用されました

<概要>

MorphoSys社は、自社の人エヒト抗体ライブラリHuCAL由来の抗体が、Phadia社の臨床検査診断キットにコントロール抗体として採用されたと発表しました。

Phadia社は、アレルギー診断薬分野のリーディングカンパニーで、患者の血清から自己抗体を検出するElia[®]やVarelia[®]といったELISAキットシリーズで知られています。自己免疫を検出する通常のELISAキットでは、自己免疫を持つことが分かっている患者の血清が陽性対照となっていますが、このような血清は入手が難しく、また、ロット差があるため、Phadia社はHuCALからアレルゲンに対する抗体クローンを獲得し、安定した陽性対照の確立を試みました。

通常の動物免疫では、候補抗体獲得後にヒト化が必要ですが、HuCALはヒト抗体ライブラリであるため、ヒト化は不要です。また、抗原結合部位を変えることなくフォーマット変換が可能です。MorphoSys社は、HuCALから得られた抗体をIgG、IgA、IgMにフォーマット変換し、得られた一群の抗体がPhadia社から自己免疫疾患の臨床診断キットの陽性対照に採用されたことを発表しました。キットの詳細、抗体供給に関わる経済条件などは非公開となっていますが、陽性対照となる抗体の安定供給が可能になったことで、より正確で再現性の高い診断に大きく貢献するものと考えられます。

本事例は、HuCALの臨床検査診断分野における有用性を示しています。

<原文は以下のプレスリリースにて報告されています。>

MorphoSys News

First AbD Serotec generated HuCAL Antibodies Distributed as Part of Clinical Diagnostic Kits for Autoimmune Diseases by Phadia.

Released on-line on July 17, 2008

《以下のサイトから原文がご覧いただけます》

http://www.morphosys.com/en/news_investors/press-release-615.html

《続々報告予定》



ジーンフロンティア株式会社

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5-4-6 東葛テクノプラザ 401号室

Tel. 04-7137-6301 / Fax. 04-7132-7530

E-mail: info@genefrontier.com